

# 1. 総合型選抜 事前面談型・面接型〈専願制〉

## I. 総合型選抜 事前面談型・面接型とは

明確な目的意識を持ち、本学で学ぶことを強く希望する意欲的な方を対象とした入試です。従来の短時間の面接などによる口頭試問や学力試験を課す選抜方法とは異なり、志願者からのエントリー情報をもとに、志願者と学部学科が十分な時間をかけた面談\*を通じて、志願者の方の学びたい内容と各学部学科の「教育方針および求める人物像」が合致しているか確認します。

\*面接型Ⅴ期のみ「十分な時間をかけた面接」

## II. 学部・学科および募集人員 [→ P.9](#)

※定員を充足した場合、募集しないことがありますので入試広報部まで問い合わせてください。

## III. 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、本学での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学できることを確約できる者。

- (1) 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）および2025年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

## IV. 面談について

### 面談日および面談申込期間

区分	面談申込期間	面談日	面談結果通知日	出願期間	合否発表
事前面談型	I期 2024年 7月19日(金) ～ 8月 7日(水)	8月29日(木)	9月 5日(木)	10月 1日(火)～10月11日(金)	11月 1日(金)
	II期 2024年 8月22日(木) ～ 9月 2日(月)	9月12日(木)	9月27日(金)		
	III期 2024年11月 1日(金) ～11月12日(火)	11月22日(金)	12月 2日(月)	12月 5日(木)～12月11日(水)	12月18日(水)
	IV期 2024年12月 2日(月) ～12月11日(水)	12月18日(水)	12月25日(水)	1月 6日(月)～ 1月15日(水)	1月22日(水)

区分	出願期間	試験日	合否発表
面接型Ⅴ期	2025年 2月12日(水)～ 3月 7日(金)	3月12日(水)	3月14日(金)

## V. 総合型選抜 事前面談型・面接型の流れ

### 事前面談型 I期～IV期

① 面談申込 (エントリー)	希望する期の申込期間内にインターネット出願サイトから面談申込をしてください。 ※この段階では検定料は不要です。
② 書類提出 (特待生選考希望者)	特待生の選考を希望する方は「活動記録報告書(様式7)」と「活動記録を証明する書類(写)」を郵送してください。
③ デジタル受付票 プリントアウト	インターネット出願サイトから「デジタル受付票」をプリントアウトしてください。
④ 面談日	「実態調査または基礎知識調査」+「面談」を行います。 ※プリントアウトしたデジタル受付票をお持ちください。 ※芸術学科のみ作品の持参が必要です。
⑤ 面談結果	出願可否通知書をお送りします。 特待生に選出された方は通知書に特待生区分を記載します。
⑥ 出願	出願許可の通知があった方は、インターネット出願を行ってください。検定料の支払いと調査書の提出が必要となります。 ※出願後から専願扱いとなります。
⑦ 合否発表	合否発表日に通知書を送ります。 インターネットで確認することもできます。

### 面接型 V期

① 出願	出願期間内にインターネット出願ページサイトから出願してください。 ※検定料が必要です。
② 書類提出	「調査書」を郵送してください。特待生の選考を希望する方は「活動記録報告書(様式7)」と「活動記録を証明する書類(写)」を同封してください。
③ デジタル受験票 プリントアウト	インターネット出願サイトから「デジタル受験票」をプリントアウトしてください。
④ 試験日	「実態調査または基礎知識調査」+「面接」を行います。 ※プリントアウトしたデジタル受験票をお持ちください。 ※芸術学科のみ作品の持参が必要です。
⑦ 合否発表	合否発表日に通知書を送ります。 特待生に選出された方は通知書に特待生区分を記載します。 インターネットで確認することもできます。

事前面談型・  
面接型

#### ① 面談申込 \*V期は「出願」

インターネット出願サイトから面談申込(V期は出願)を行ってください。  
本学 Web サイトからインターネット出願サイトにアクセスすることができます。  
希望する面談申込期間(V期は出願期間)内に申し込みを完了してください。

#### 注意事項

- ・希望する面談日(V期は試験日)を選択してください。
- ・同一学科に複数回の面談申込はできません。
- ・入試特待生の選考を希望する方は、「入試特待生の選考を希望する」にチェックマークを入れてください。
- ・インターネットでの面談申込(V期は出願)時に氏名、生年月日などの基本情報のほかに、次のエントリー情報を入力が必要です。

- |   |
|---|
| (1) 自身の性格(150字以内)<br>(2) 好きな科目および嫌いな科目(50字以内)<br>(3) 高校3年間における次の①～⑨についての5段階評価(自己評価)<br>①学業, ②クラブ活動, ③出席状況,<br>④勤勉性, ⑤忍耐力, ⑥計画性, ⑦協調性, ⑧責任感, ⑨積極性<br>(4) 経験・経歴や活動内容(250字以内)<br>(5) 高等学校でのクラブ活動(25字以内)<br>(6) 大学での目標について(250字以内)<br>(7) 興味のある分野や授業(25字以内)<br>(8) 持参作品について ※芸術学科志望者のみ回答<br>・作品形態(25字以内)<br>・持込形態(25字以内)<br>・使用ソフト名・保存形式(50字以内) |
|---|

#### 芸術学科を希望する方のみ

- ・芸術学科志望の方のみ持参作品の種類および形態を下記の入力例を参考にして入力してください。

〈入力例〉

種類	形態
動画, ゲーム, web デザイン, イラスト, 立体造形, 彫刻, 染織, 水彩画 など	現物, 映像データ, 作品の撮影写真, デジタルイラストをプリントアウトしたもの など

※作品をアピールしやすい持込形態をご自身でお選びください。

※データで持ち込む場合は、再生等ができる環境をご自身で準備してください。

※本学主催の「倉魂!高校生コミックイラスト+現代アートコンクール」で入選以上となった方は作品の持参を免除します。対象者は、持参作品の種類および持込形態の欄に受賞年度と作品のタイトルを入力し、それを証明する資料を面談日に持参ください。

※持参作品について不明な点があれば、入試広報部までお問い合わせください。

② 書類提出（入試特待生の選考を希望する方のみ）

[I期～IV期に面談申込した方]

入試特待生の選考を希望する方のみ「活動記録報告書（様式7）」および「活動記録を証明する書類（写）」を簡易書留で郵送してください。

[V期に出願した方]

簡易書留で「調査書」を郵送してください。

入試特待生の選考を希望する方のみ「活動記録報告書（様式7）」および「活動記録を証明する書類（写）」を同封してください。

③ デジタル受付票\*のプリントアウト \*V期は「デジタル受験票」 [→ P.35](#)

④ 面談日\* \*V期は「試験日」

面談会場…倉敷

時間割

時間割 A		時間割 B	
集 合	9時10分	集 合	12時40分
実態調査または 基礎知識調査	9時30分～10時10分	実態調査または 基礎知識調査	13時00分～13時40分
面談 *V期は面接	10時15分～	面談 *V期は面接	13時45分～

※「時間割A」を基本とします。ただし申込多数の場合などには「時間割B」を案内することがあります。

選考方法

次の内容で選考します。

学 科	選 考 方 法
芸 術 学 科	・面談 *V期は面接 ・持参作品（複数可） ・実態調査（40分） テーマ：これまでの各自の表現や創作活動
生 命 科 学 科 生 命 医 学 科 動 物 生 命 科 学 科	・面談 *V期は面接 ・基礎知識調査（40分） 化学，生物，英語から2科目選択
健 康 科 学 科	・面談 *V期は面接 ・基礎知識調査（40分） 保健体育

出題範囲

化学・・・「化学基礎」

生物・・・「生物基礎」

英語・・・「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」「論理・表現Ⅰ・Ⅱ」

保健体育・・・「保健体育」

⑤ 面談結果 \*I期～IV期

「出願許可通知」または「出願不許可通知」を郵送します。

インターネットでも確認することもできます。ただし、郵送する通知書が正式なものとなりますので、必ず通知書でご確認ください。

入試特待生についてはインターネットでは選出または不選出のみ確認できます。入試特待生の区分は通知書でご確認ください。

⑥ 出願 \*I期～IV期

出願許可通知を受けた方は、出願手続を行ってください。

① 出願申込（インターネット出願） [→ P.34](#)

② 入学検定料 [→ P.36](#)

検定料……………35,000円

③ 出願書類の郵送 [→ P.37～](#)

・高等学校の調査書

## VI. 合否発表 ➔ P.45

## VII. 入試特待生制度 ➔ P.50

総合型選抜における入試特待生制度では、スポーツ、文化・芸術、自然科学および社会科学の活動または資格取得において優れた成績を収めた者を対象とした制度です。

選考希望者は、「活動記録報告書（様式7）」を記入のうえ「活動記録を証明する書類（写）」を総合型選抜の面談申込期間内（V期のみ出願期間内）に提出してください。

種類	選考対象	人数	免除内容
特待生 S	スポーツ、文化・芸術、自然科学および社会科学の活動または資格取得等において特に優れた成績を収めた者 「書類審査」、「面談」および「実態調査または基礎調査」による総合評価 ※I期とII期は9月27日、III期とIV期は12月25日に選考結果を通知します。	I期・II期： 5名以内  III期・IV期： 若干名	在学中（4年間）の授業料を全額免除
特待生 A	スポーツ、文化・芸術、自然科学および社会科学の活動または資格取得等において優れた成績を収めた者 「書類審査」、「面談」および「実態調査または基礎調査」による総合評価	I期～V期： 40名以内	在学中（4年間）の授業料を半額免除 ※各学年の後期分を免除
特待生 B	特待生 A に選出されなかった者のうち活動・資格、面談結果等が優れている者	I期～V期： 12名以内	初年度（1年間）の授業料を半額免除 ※初年度の後期分を免除

※特待生に選出された方は面談結果通知に記載してお知らせします。

※本制度は経済的支援として実施するものであり、入学者選抜の合否には一切関係ありません。

※複数年間継続する特待生については、休学、転学部・転学科、一定の学業成績水準を下回ったとき、また入試特待生としてふさわしくない行為があったときは、その資格を取り消すことがあります。加えて、当該特待生は、課外活動の継続や資格取得に対する意欲があること、もしくは正課に準ずる活動および課外活動において特に優秀な成績を収めることが条件となります。

## VIII. 入試特待生の選考実績

これまで総合型選抜における入試特待生選考で評価された大会やコンクール、資格の実績の一例です。成績・戦績は省略しています。

### スポーツ系大会

全国高等学校新体操選抜大会新体操男子団体  
中国高等学校バスケットボール新人大会  
中国高等学校バスケットボール選手権  
全国高等学校バスケットボール選手権大会  
日本高等学校選手権水泳競技大会  
全日本高等学校ソフトテニス選手権大会  
全国高等学校空手道選抜大会  
全国高等学校女子ソフトボール選手権大会  
中国高等学校駅伝競走大会  
国民体育大会ボルダリング競技  
全国高等学校選抜レスリング大会  
四国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会  
全国高等学校スケート競技選手権大会フィギュア競技  
中国高等学校新人バレーボール大会

### 文化系大会・コンクール

倉魂！高校生コミックイラスト+現代アートコンクール  
全国高校生デザイン画コンクール  
全国高等学校総合文化祭  
全日本高校デザイン・イラスト展  
高校生国際美術展  
全国学芸サイエンスコンクールポスター/デザイン部門高校生の部  
全国高等学校総合文化祭自然科学部門ポスター発表  
おかやま SDGs アワード  
全道高等学校演劇発表大会  
全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール  
中国合唱コンクール  
チアリーディング日本選手権大会  
全国高等学校ダンスドリル冬季大会  
バトントワーリング全国大会

### 資格

アグリマイスター顕彰制度シルバー  
ジュニアマイスター顕彰制度シルバー  
日本漢字能力検定準1級  
実用英語技能検定準1級  
TOEIC® Listening & Reading Test 740点以上  
TOEFL iBT® 60点以上  
TOEFL PBT 550点以上  
GTEC（3技能）740点以上  
GTEC（4技能）1190点以上  
日商簿記検定2級  
全商簿記実務検定試験1級  
全商英語検定試験1級  
全商商業経済検定試験1級  
全商情報処理検定試験プログラミング部門1級  
全商情報処理検定試験ビジネス情報部門1級  
全商ビジネス文書実務検定試験1級  
全商ビジネス計算実務検定試験（普通計算部門）1級  
全商ビジネス計算実務検定試験（ビジネス計算部門）1級  
全エリスニング英語検定1級  
全エグラフィックデザイン検定1級  
全工計算技術検定1級  
全工情報技術検定1級  
全工パソコン利用技術検定1級  
※全商・全工の資格は2つ以上必要です。

### その他の活動

生徒会長  
地域における政策、ビジネス、環境等の企画において主要新聞等に掲載された者  
MFJモトクロスプロ競技ライセンス国際B級

## IX. その他

### 「入試特待生チャレンジ制度」 ➔ P.51

総合型選抜 事前面談型に合格した場合、特待生等を目指す「入試特待生チャレンジ制度」を利用することができます。